

茨城県国際理解教育推進協議会
 会 長 川 俣 勝 慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 メサフレンドシップ

担当者名 大谷美佐子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

| | | |
|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 実施日時 | 平成 23 年 6 月 28 日 (火) | 10 : 30 ~ 14 : 00 |
| 実施場所 | 茨城県国際交流協会 研修室 | |
| 参加者と人数 | メサフレンドシップ会員 18 人 | |
| 派遣講師名と出身国 | ジェフリー・バーク (茨城県国際課 CIR) | アメリカ |
| 活動の内容 | 講師にチェアパーソンになってもらって英語でディスカッションを行う。 テーマ「Compulsory Foreign Language Learning」(外国語学習の必修について) | |
| 今回実施されたワールドキャラバンについて評価 | いままで、何回も利用しているが、いろいろな国の講師がいることでその講師から、いつも、興味深い話を聞くことができたり又は一緒に活動ができ、視野もひろがり、いい事業であると思う。 | |
| 参加者の感想 | まず、ジェフさんがプリントでアメリカ・ヨーロッパ・香港の外国語学習の状況を説明してくださって。それから、日本の英語学習についてのディスカッションが始まったので、とてもわかりやすく、話しやすかった。 | |
| 担当者の感想 | <ul style="list-style-type: none"> ・ジェフさんとも今回3回目ということで、メールでの打ち合わせであったが、こちらの意図をよく理解してくださり、とてもやりやすかった。 ・今関心の高い、話題を用意してくださって、会員も意見が言いやすかったと思う。 ・どうしたら、英語が上達するのであろうかなどにも話がおよび、活発な意見交換ができて、よかった。 | |



茨城県国際理解教育推進協議会
会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名メサフレンドシップ 担当者名 大谷美佐子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

| | |
|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 実施日時 | 平成23年11月1日(火) 10:00 ~14:00 |
| 実施場所 | 茨城県国際交流協会 研修室 |
| 参加者と人数 | 15人 |
| 派遣講師名と出身国 | ジェフリー・バーク (アメリカ) 茨城県国際課 CIR |
| 活動の内容 | 講師にチェアパーソンになってもらい、英語でディスカッションを行う。 今回のテーマ「アメリカと日本の仕事および国民の仕事に対する考え方の比較」 |
| 今回実施されたワールドキャラバンについて評価 | 会員もとても満足しており、次回も是非やりたい。 |
| 参加者の感想 | <ul style="list-style-type: none">・講師がやさしくリードをしてくださるので、こちらもあまり緊張せずに英語を話すことができた。・テーマが今回は仕事から家庭に関する考え方にまで話が広がり、日米双方の考え方の違いや同じところなど比較ができて興味深かった。・とても楽しい時間だった。 |
| 担当者の感想 | ・4回目であるからメールで連絡をし合い、進めていったが、こちらの意図するところをしっかりとつかんでジェフさんがテーマを選択する、資料を準備するなどしていただき、今回もとても充実したワールドキャラバンになったと思う。 |



茨城県国際理解教育推進協議会
 会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 メサフレンドシップ

担当者名 大谷美佐子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

| | | |
|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 実施日時 | 平成 24 年 3 月 13 日 (火) | 10 : 30 ~ 14 : 00 |
| 実施場所 | 茨城県国際交流協会 研修室 | |
| 参加者と人数 | メサフレンドシップ会員 17人 | |
| 派遣講師名と出身国 | ジェフリー・バーク (茨城県国際課 CIR) | アメリカ |
| 活動の内容 | 講師にチェアパーソンになってもらって英語でディスカッションを行う。 今回のテーマ「Communication around the world」 まず、高コンテキスト文化と低コンテキスト文化について講師が用意してくれたプリントに基づいて説明を受け、それから、コミュニケーションスタイルの違いでどんなことが起きるかなど自由にディスカッションを行った。 | |
| 今回実施されたワールドキャラバンについて評価 | このワールドキャラバンを学校だけに限らず、私たちの様な大人のグループも利用することで、視野が広がり、異文化理解や相互理解が図れると思う。様々な人がこのプログラムに参加することが異なる文化的背景を持つ人の存在を知ることや、多文化共生について考えるいい機会になる。当日のプログラムもお国紹介にとどまらず、ディスカッションなど相互の理解が図れるプログラムを考えることも国際理解 (異文化理解) には効果的である。 | |
| 参加者の感想 | <ul style="list-style-type: none"> ・まずジェフさんから説明をうけた高コンテキストと低コンテキスト文化の違いや国によってどちらかの傾向が強いという話は専門的でなかなか聞きごたえがあった。 ・国によるコミュニケーションスタイルの違いについて考えるいいきっかけになった。 | |
| 担当者の感想 | <ul style="list-style-type: none"> ・ジェフさんとも今回5回目ということで、メールでの打ち合わせであったが、こちらの意図をよく理解してくださり、とてもやりやすかった。 ・ジェフさんからはレベルの高い説明がありとてもよかった。 | |

